

NEC

OperationHelperTM
for Microsoft® Cluster Service R2.0
AdminExtension

UL1181-102

セットアップカード

ごあいさつ

このたびは、『OperationHelper for Microsoft® Cluster Service R2.0 AdminExtension』(以下『OperationHelper AE』と省略します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、お買い上げいただいたセットの内容の確認、セットアップの内容を中心に構成されています。OperationHelper AE をお使いになる前に必ずお読みください。

なお OperationHelper AE をご利用するにあたって、「OperationHelper AE ユーザーズガイド」を必ず参照してください。

Microsoft®および Windows® 2000 Advanced Server、Windows® 2003 Datacenter Server、Windows® Server 2003 Enterprise Edition、Windows® Server 2003 Datacenter Edition は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他のシステム名、社名、製品名はそれぞれの会社の商標及び登録商標です。

目次

1	<u>パッケージの中身を確認してください</u>	<u>1</u>
2	<u>製品構成</u>	<u>1</u>
3	<u>セットアップ</u>	<u>2</u>
3.1	インストールする前に.....	2
3.2	OperationHelper AE のインストール.....	4
4	<u>アンインストール</u>	<u>11</u>
4.1	アンインストール.....	11
5	<u>補足</u>	<u>13</u>

1 パッケージの中身を確認してください

OperationHelper AE のパッケージ内容は次の通りです。添付品がすべてそろっているか確認してください。

- i. OperationHelper AE ライセンスシート
- ii. ソフトウェアのご使用条件
- iii. お客様登録カード
- iv. セットアップカード(本書)

2 製品構成

本製品は、OperationHelper AE のライセンスのみを提供するものです。OperationHelper AE のソフトウェアは、「OperationHelper for Microsoft Cluster Service R2.0 Startup CD」の CD-ROM 媒体に収められています。

OperationHelper AE は、以下のソフトウェアから構成されます。

名称	機能概要
OperationHelper AE Server	クラスタを構成するサーバの状態を監視し、OperationHelper AE Client、および、ログ収集ツールからの要求に応えます。
OperationHelper AE Client	OperationHelper AE Server と通信し、クラスタの状態を記録します。
アラートビューア	クラスタの状態を監視するためのユーザーインタフェース機能を提供します。
ログ収集ツール	イベントログ・クラスタサービスのログ・クォーラムログ及び OperationHelper のログを取得します。
リソース依存関係設定ツール	クラスタサービスに登録されているリソースの依存関係を、GUI を用いて操作することができます。

本製品は、1 製品につき 1 サーバにセットアップすることができます。

セットアップとは、CD-ROM 媒体内の OperationHelper AE のプログラムを、実行できる形式にして固定ディスクにインストールし、各ソフトウェアが動作できるよう設定することです。

3 セットアップ

ここでは、OperationHelper AE のセットアップ方法について説明します。

3.1 インストールする前に

OperationHelper AE は、下記の環境で動作します。セットアップするすべてのサーバで、各項目を確認してください。

1 動作環境は整っていますか

「OperationHelper AE」は次の環境で動作します。

コンポーネント	機能名称	ハードウェア	OS	必要最小メモリ容量	必要ディスク容量
サーバコンポーネント	OperationHelper AE Server	MSCS の動作環境と同じ	Windows® 2000 Advanced Server Windows® 2000 Datacenter Server Windows® Server 2003 Enterprise Edition Windows® Server 2003 Datacenter Edition	20MB	421KB
クライアントコンポーネント	OperationHelper AE Client	Windows® 2000 Family が動作する環境	Windows® 2000 Family Windows® XP Professional Windows Server 2003 Family	20MB	889KB
	アラートビューア	Windows® 2000 Family が動作する環境	Windows® 2000 Family Windows® XP Professional Windows Server 2003 Family	20MB	
	ログ収集ツール	Windows® 2000 Family が動作する環境	Windows® 2000 Family Windows® XP Professional Windows Server 2003 Family	20MB	
	リソース依存関係ビューア	Windows® 2000 Family が動作する環境	Windows® 2000 Family Windows® XP Professional Windows Server 2003 Family		



本ソフトウェアを動作させるには .NET Framework が必要です。

.NET Framework がインストールされていない場合は、本 CD に収められている .NET Framework Version 1.1 再頒布可能パッケージおよび .NET Framework Version 1.1 LanguagePack をインストールしてください。詳しくは 3.2 節を参照してください。

2 それぞれの機能の動作条件を確認してください

OperationHelperAE の各機能は次の条件で動作します。

機能名	条件	MSCS が稼働している	Adminpak がインストールされている	その他の条件
サーバコンポーネント	OperationHelper AE Server			特になし
クライアントコンポーネント	OperationHelper AE Client			特になし
	アラートビューア	*	*	ローカルコンピュータで OperationHelper AE Client が稼働 監視対象クラスタサーバで OperationHelper AE Server が稼働
	ログ収集ツール	*	*	アラートビューアに監視先クラスタの登録がある ログ収集先コンピュータで OperationHelper AE Server が稼働
	リソース依存関係ビューア	*	*	操作対象となるクラスタサーバにクライアントコンポーネントがインストールされている

…必要

*…どちらか一方が必要

…必要なし



Adminpak とは？

Microsoft が提供するサーバ管理パックです。Adminpak によってクライアントからのサーバ管理が可能になります。

Windows 2000 Family用のAdminpakはWindows 2000 Advanced Serverに同梱されております。Windows 2003 Server Family用は各製品に同梱されております。WindowsXP Professionalへの適用方法を含め、詳しくはMicrosoftのホームページを参照してください。

「OperationHelper AE」を実行するためには、MSCS が稼働している必要があります。MSCS がインストールされていない、または、インストールされていても停止している場合は「OperationHelper AE」をインストールできません。

なお、設定ダイアログのみリモートマシンにインストールする場合は、MSCS がインストールされている必要はありません。

3.2 OperationHelper AE のインストール

インストールは、Administrator 権限を持つユーザで行ってください。

「OperationHelper for Microsoft Cluster Service R2.0 Startup CD」の CD-ROM 媒体を CD-ROM ドライブに装填したのち、「OperationHelper for Microsoft Cluster Service R2.0 Startup CD」のセットアップカードにしたがって、OperationHelper AE のインストールを開始し、セットアップを行ってください。

インストールを開始しますとセットアップウィザードが表示されますので、画面の指示に従い操作を行ってください。

.NET Framework がインストールされていない場合は、本製品をインストールする前に本 CD に収められている .NET Framework Version 1.1 再頒布可能パッケージ (/dotNet Framework/japanese/dotnetfx.exe) および .NET Framework Version 1.1 LanguagePack (/dotNet Framework/japanese/langpack.exe) をインストールしてください。

Windows Installer 2.0 がインストールされていない場合、マシンに Windows Installer 2.0 がインストールされます。インストール完了後、[OK] を押してください。

- (1) 「OperationHelper AE」インストールダイアログボックスが表示されます。[次へ] を押してください。

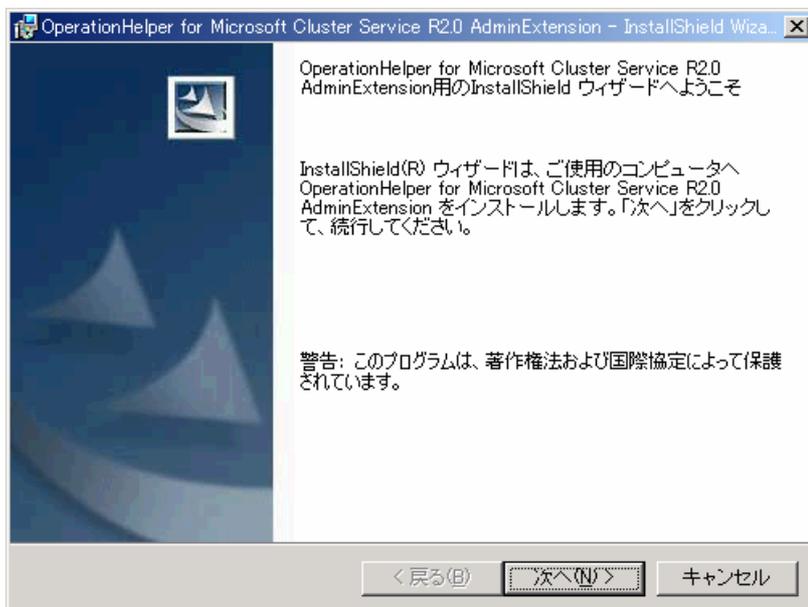


図 1 セットアップ開始画面

- (2) 使用許諾書の内容を確認の上、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、[次へ]を押してください。ここで「使用許諾契約の条項に同意しません」を選択するとインストール作業を進めることができません。

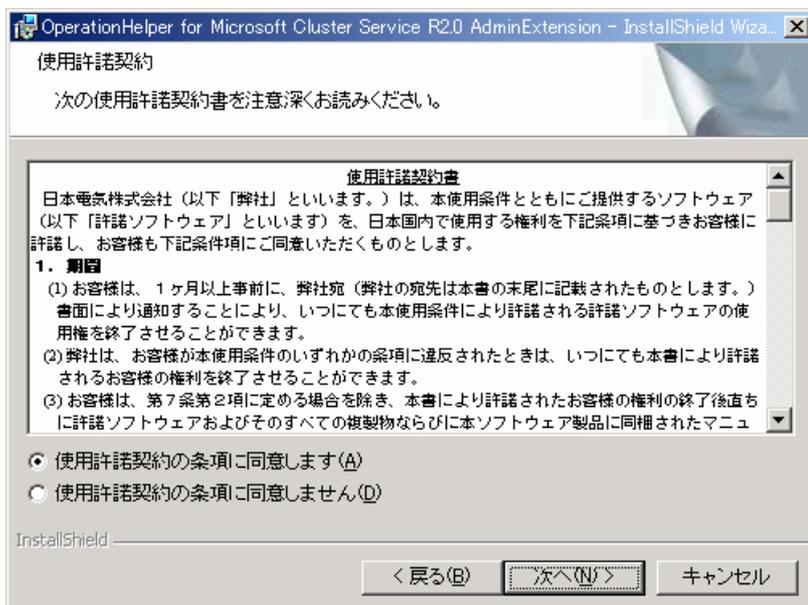


図2 使用許諾書画面

- (3) インストールするコンポーネントを選択し、[次へ]を押してください。[すべて]を選択した場合、(4)へお進みください。[クライアントコンポーネントのみ]を選択した場合、(8)へお進みください。

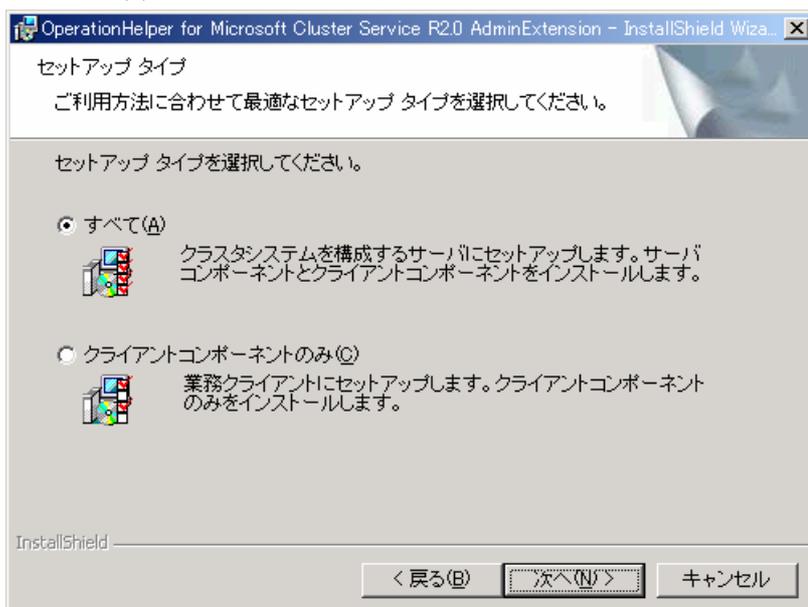


図3 セットアップタイプ画面

- (4) 「OperationHelper AE」をインストールするディレクトリを変更するには[変更]を押してください。インストールするディレクトリが決まりましたら、[次へ]を押してください。

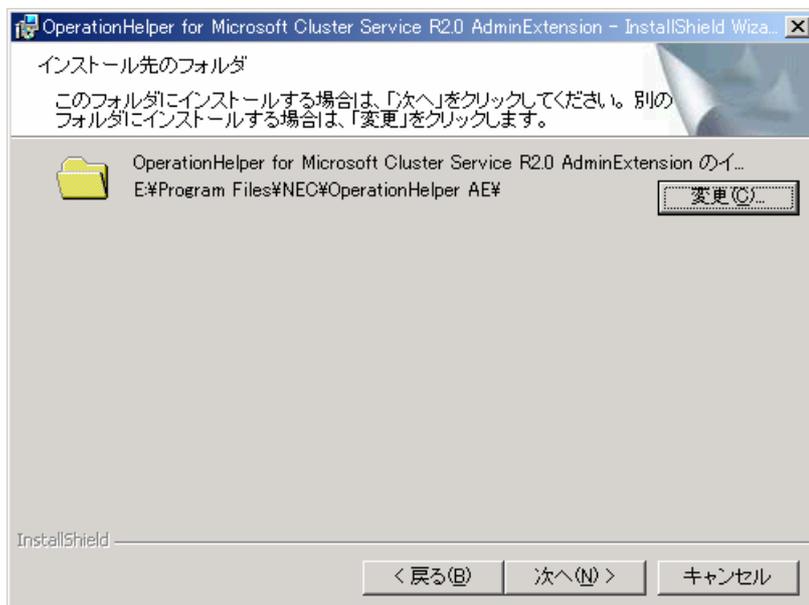


図 4 インストール先のフォルダ画面

- (5) 製品をお買い求めいただいた場合は、[製品版]を選択し、[次へ]を押してください。[製品版]を選択した場合、(6)へお進みください。期限付きの評価版をご利用になる場合は[評価版]を選択し、[次へ]を押してください。[評価版]を選択した場合、(7)へお進みください。

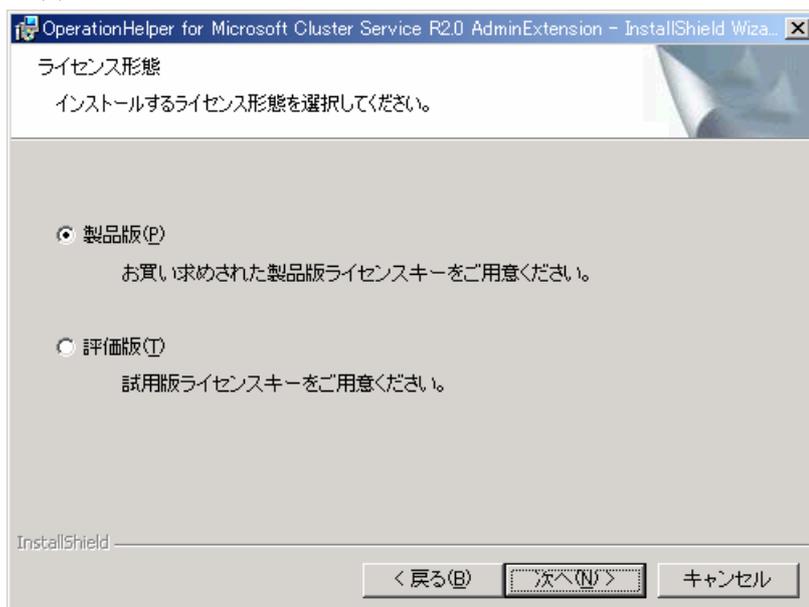


図 5 ライセンス形態画面

(6) 製品版の場合

ユーザ情報を入力し、[次へ]を押してください。シリアル番号、ライセンスキーの部分には、ソフトウェアライセンスキー証明書に記載されているキーコード(図7の網掛けの部分)を入力してください。

The screenshot shows a dialog box titled "OperationHelper for Microsoft Cluster Service R2.0 AdminExtension - InstallShield Wizard". The main heading is "ユーザ情報" (User Information) with the instruction "情報を入力してください。" (Please enter information.). Below this are four input fields: "ユーザ名(U):" (User Name) containing "日電太郎", "所属(O):" (Affiliation) containing "日本電気株式会社", "シリアル番号(S):" (Serial Number) which is empty, and "ライセンスキー(L):" (License Key) which is empty and formatted with dashes. At the bottom, there are three buttons: "< 戻る(B)" (Back), "次へ(N) >" (Next), and "キャンセル" (Cancel). The "次へ(N) >" button is highlighted.

図6 ユーザ情報画面

The screenshot shows a document titled "ソフトウェアライセンスキー証明" (Software License Key Certificate). It contains the following information:

製品名	OperationHelper AdminExtension
製品区分	
シリアルナンバー	AA000000
ライセンスキー	12345678-12345678-12345678-12345678
セットアップカードに...	

図7 ソフトウェアライセンスキー証明書

(7) 評価版の場合

ユーザ情報を入力し、[次へ]を押してください。お試し版を下記、URL からお申し込みください。お客様へメールにてお届けしました本文からユーザ名、開始年月日、終了年月日、ライセンスキーを入力してください。

<http://www.ace.comp.nec.co.jp/OperationHelper/OHforMSCS/index.htm>

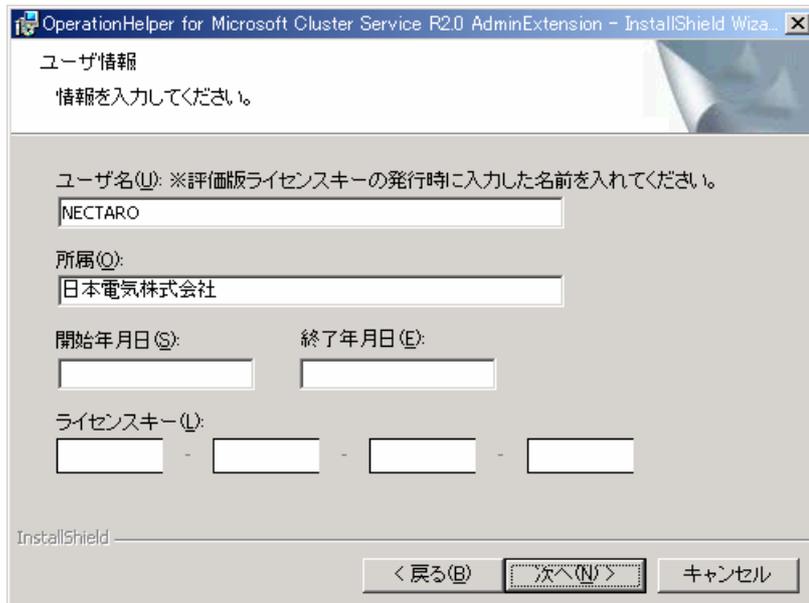


図 8 ユーザ情報画面

(8) クライアントコンポーネントのみをインストールする場合

ユーザ情報を入力し、[次へ]を押してください。



図 9 ユーザ情報画面

- (9) ドメインアカウントのログイン情報を入力してください。クライアントにインストールするときは補足 7)を参照してください。

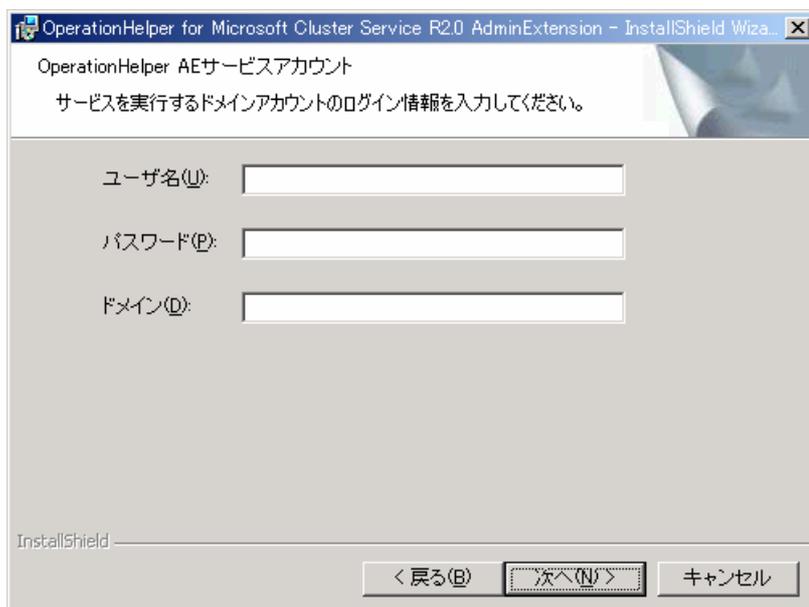


図 10 ドメインアカウント入力画面

- (10) よろしければ[インストール]を押してください。

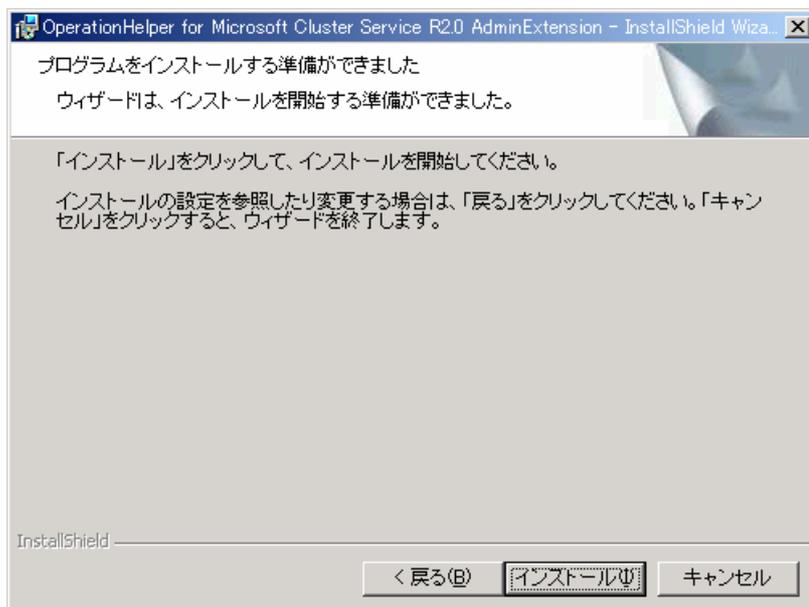


図 11 インストール開始

- (11) 「OperationHelper AE」セットアップ完了画面が表示されます。
[完了]ボタンを押すとセットアップが完了します。

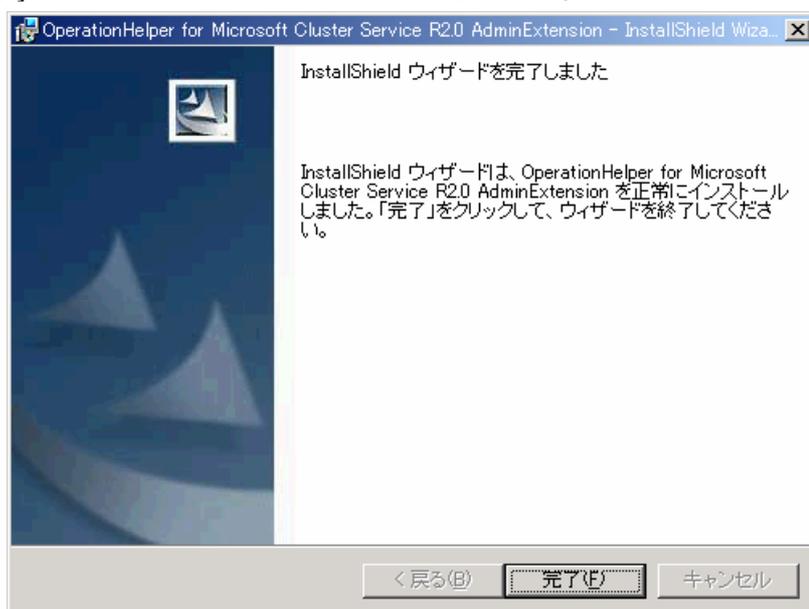


図 12 インストール完了

4 アンインストール

アンインストールは、Administrator 権限を持つユーザで行ってください。

下記のいずれかの方法で、アンインストールを実行してください。

- ア) 「アプリケーションの追加と削除」で「プログラムの変更と削除」を指定し、「OperationHelper for MSCS AdminExtension」を指定する。
- イ) インストール時と同様に Setup.exe を起動し、アンインストールを実行する。

Setup.exe を実行しますとアンインストールのセットアップウィザードが表示されますので、画面の指示に従い操作を行ってください。値を指定する箇所はありません。

4.1 アンインストール

- (1) 図 13 の画面で[次へ]を選択してください。

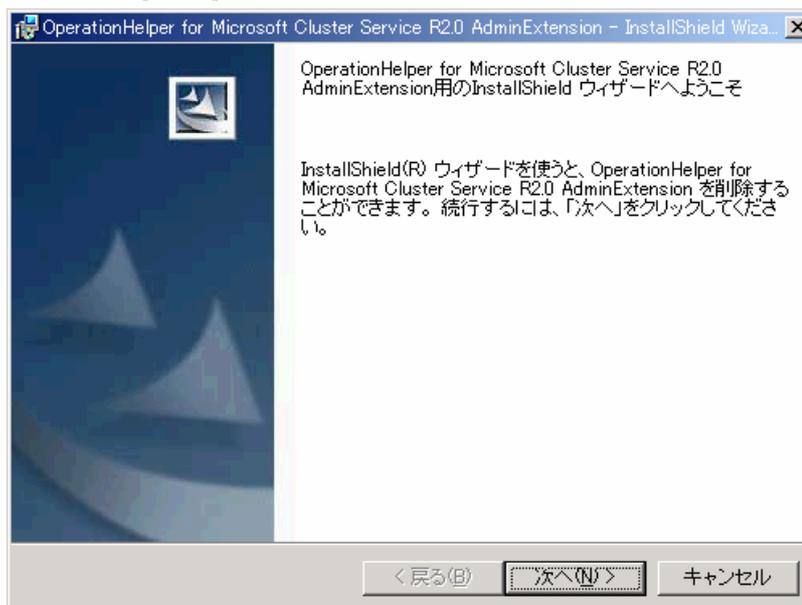


図 13 アンインストール開始

- (2) アンインストールを確認する画面が表示されますので[削除]を押してください。

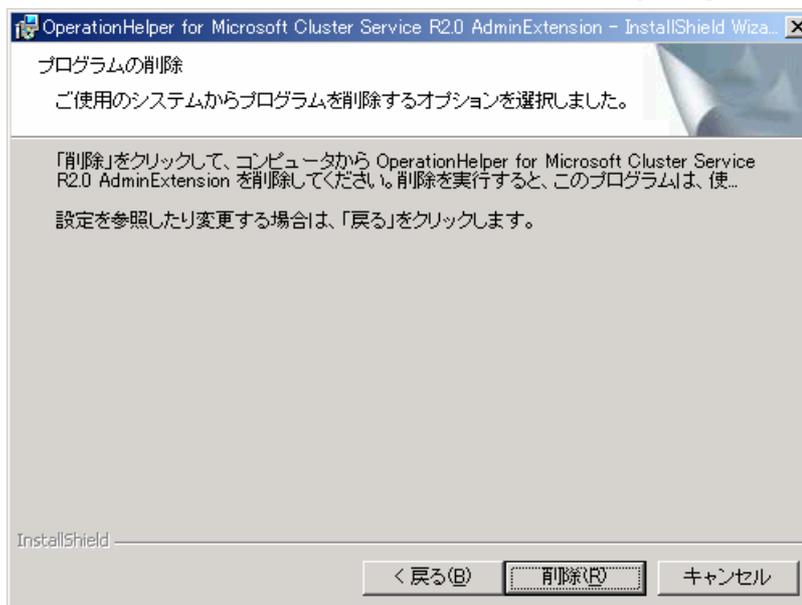


図 14 削除開始確認

- (3) 「OperationHelper AE」セットアップ完了画面が表示されます。
[完了]ボタンを押すとアンインストールが完了します。

 アンインストール前に設定された情報、収集したログはそのまま残ります。

5 補足

- 1) セットアップが完了した後、既にインストールされているフォルダ名を変更することはできません。インストールしたフォルダの場所、名前を変更したい場合は、OperationHelper AE をアンインストールしてセットアップをやり直す必要があります。
- 2) 本製品をインストールするにはアドミニストレータ権限のあるドメインアカウントで実行してください。
- 3) 本製品をインストールするときはドメイン内に存在する全てのクラスタにクラスタアドミニストレータからクラスタ名で接続できる状態にしてください。接続できないクラスタが存在すると図 15 のダイアログボックスが起動することがあります。



図 15 クラスタアドミニストレータ登録失敗のエラーメッセージ

クラスタアドミニストレータからリソース依存関係設定ツール（ユーザーズガイド 7 ページ参照）を起動できないクラスタが存在する場合は、以下のコマンドをコマンドプロンプトから実行してください。

```
C:¥> cluster <クラスタ名> /REGEXT:<インストールディレクトリ¥CSOPCNEX.dll>
```

- 4) 本製品をインストール後に作成されたクラスタはクラスタアドミニストレータからリソース依存関係設定ツールを起動（ユーザーズガイド 7 ページ参照）できません。新しく作成されたクラスタのリソース依存関係ビューアを起動するには、補足 3) のコマンドを実行してください。

- 5) 複数のコンピュータからリソース依存関係設定ツールで1つのクラスタを管理している場合、1つのコンピュータから本製品をアンインストールすると他のコンピュータからリソース依存関係設定ツールを起動（ユーザーズガイド 7 ページ参照）できなくなります。リソース依存関係設定ツールを使用し続ける場合は補足 3)のコマンドを実行してください。
- 6) OperationHelper AE クライアントコンポーネントのみをインストールした後に OperationHelper AE サービスをインストールする場合はアンインストールを行い、すべてのコンポーネントを再インストールしてください。
- 7) クライアントに新規インストールする場合は必ず、下記の設定手順をインストール後に実行してください。（図 16 参照）
 1. [コントロールパネル] [管理ツール]から[サービス]を開いてください。
 2. 次に、“OperationHelper AE Client”を右クリックし、[プロパティ]の[ログオン]タブを選択します。
 3. [ログオン]タブのアカウントに間違いがなければ、パスワードを再度、入力し、OK ボタンを押してください。最後にサービスを開始してください。

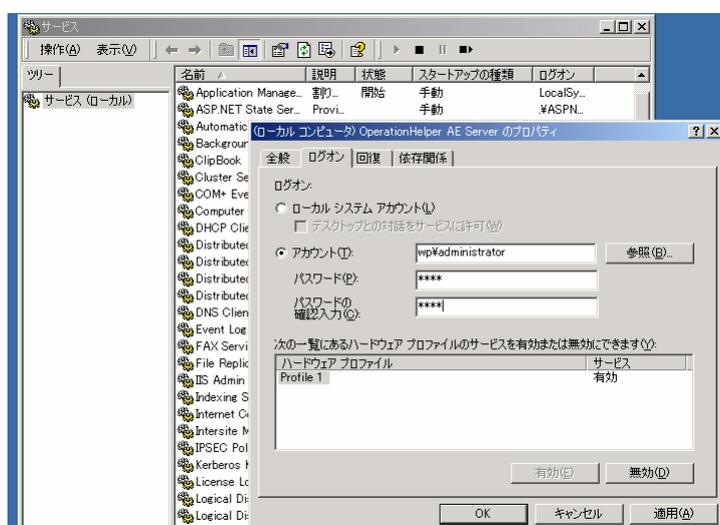


図 16 サービス画面

- 8) クライアントの新規インストールの場合、またはアカウントかパスワードの間違いによりインストール中に図 17 のダイアログボックスが表示されることがありますが、補足 7) の設定 1 から 3 を実行することにより、解決されますので問題ありません。

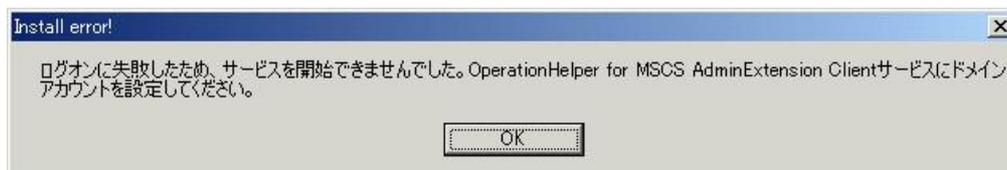


図 17 サービスログオン失敗のエラーメッセージ